

自分らしく
生きていくための
書籍・雑誌の紹介

図書資料室からの書籍案内



『アダム・スミスの夕食を作ったのは誰か？
これからの経済と女性の話』

カトリン・マルサル//著 高橋璃子//訳
河出書房新社 2021年

アダム・スミスが研究に勤しむ間、身の回りの世話をしたのは誰？女性の家庭内労働を経済の世界から排除し価値のないものとした女性不在で欠陥だらけの経済神話に対して、ユーモアを交えながらジェンダー目線でツッコミを入れた新しい経済本です。



『老後とピアノ』 稲垣えみ子//著
ポプラ社 2022年



50歳、人生後半戦、ずっとやりたくてできなかったことをやってみる。他人の評価はどうでもいい。エゴを捨て、自分を信じ、今を楽しむことの幸せをピアノが教えてくれた。老後を朗らかに生きていくエッセイ集です。

性の多様性 (LGBTQ+)

『マンガでわかるLGBTQ+』
パレットーク//著 ケイカ//マンガ
講談社 2021年



ひとりの青年がゲイであることを級友に暴露されて校舎から転落死した一橋大学アウトギング事件。この事件を一過性のものでせず、被害を防ぎ、これ以上「命」が失われないために、今、知っておくべきことは。



『あいつゲイだって
アウトギングは
なぜ問題なのか?』

松岡宗嗣//著
柏書房 2021年

図書・資料室

G-NETしが図書・資料室では、男女共同参画に関する図書や関連資料、DVDやビデオなど約6万冊の蔵書があり、貸出しをしています。レファレンスサービス、情報提供も充実しています。ぜひ、ご利用ください。



『産休・育休中の不安がスーッと解消される
がんばりすぎないお仕事復帰BOOK』

藤井佐和子/mamari//監修
KADOKAWA 2022年



妊娠、産育休そして復帰。—それぞれの時期でママが知っておきたい、押さえておきたいコツを紹介。がんばりすぎず、無理なくできるだけ仕事を続けていくためのヒントが満載です。



『はじめて学ぶLGBT
基礎からトレンドまで』

石田仁//著
ナツメ社 2019年

今年度の『ジェンダー平等ミーティング』は、各回のテーマを第一回に参加したみなさんと話し合って決定しました。みなで話し合ってみたいテーマについて交流する中でジェンダーについて多くの視点があることに気づきました。出てきたテーマを集約しながら10のテーマに絞り込みました。



voice

化粧

学校で化粧をすると怒られるのに、社会に出ると「化粧をしろ。」と言われる。

服装

就職の面接時に、「女性なのにどうしてスカートをはいていないの。」「女性なら、ローファーじゃなくて、パンプスでしょ。」と言われた。

華があるって？

「食卓に女の子がいると華がある。」と言われた。みんなで食卓を囲むと性別にかかわらず楽しいはずなのに、男性の自分はいないものとされているのか。

女性は繊細？

就職活動で技術職を目指しているが、面接時に「女性は手先が器用だから大丈夫じゃないかな。」と言われた。女性だから繊細だということに違和感を感じた。

女子力？

ハンカチ、ティッシュをカバンに入れて、「女子力が高い」と言われる。悪い意味ではないと思うけれど、「女子力」とは一体何なのか。

6月29日に開催した『ジェンダーと偏見』の回に出た意見を少し紹介します。

ユースリーダーの活動



2022ジェンダー平等ミーティング

Check! 今年度の各回テーマ

- 「ジェンダーと偏見」
- 「性の多様性について考える」
- 「パートナーシップ制度の周知について」
- 「学校とジェンダー」
- 「化粧とジェンダー」
- 「就職活動と自分らしさ」
- 「仕事とジェンダー」
- 「海外と日本のジェンダーについて」
- 「ジェンダーとアニメ」
- 「ジェンダーと戦争」